

平成29年度 第2学期 渋谷246セミナー

ご入学おめでとうございます。東京渋谷学習センターは、施設は狭いのですが、約6000人の学生が所属しており、平成29年度は12人の客員教員が学習をサポートします。しかし、テレビ・ラジオ・インターネットを中心に学ぶ放送大学の学生は、なかなか教員と接する機会がありません。そこで、平成25年度から各教員の専門分野をご紹介しますミニ講義「渋谷246セミナー」を開催しています。今年度も、多くの学生の皆様が参加しやすい日時で実施しています。いずれも初学者にもわかりやすいよう工夫された内容です。

”渋谷でマナブ”楽しさを感じていただければ幸いです。



平成29年10月

東京渋谷学習センター所長 宮本文人



11月11日 土

14:00~16:00

客員教授(拓殖大学 教授)

奥田 進一

専門: 民法、環境法



11月26日 日

14:00~16:00

客員教授(元農林水産技術会議事務局
研究総務官)

三野 耕治

専門: 農林水産



12月10日 日

14:00~16:00

客員教授(北里大学 教授)

出口 禎子

専門: 看護学



1月14日 日

14:00~16:00

客員教授(東京工業大学 名誉教授)

大野 隆造

専門: 環境心理・行動学、
建築計画学



2月4日 日

14:00~16:00

客員教授(青山学院大学 教授)

三村 優美子

専門: マーケティング、流通



2月24日 土

14:00~16:00

所長(東京工業大学 名誉教授)

宮本 文人

専門: 建築計画



3月11日 日

14:00~16:00

客員教授(東京工業大学 教授)

安宅 勝弘

専門: 精神医学

無料

渋谷246セミナー予定表 (事前申込み制・無料)

日程、申込方法の詳細は、決まり次第センターに掲示、または東京渋谷学習センターのホームページ (<https://www.sc.ouj.ac.jp/center/shibuya/>) でお知らせします。

なお、下記は10月現在の予定です。やむをえず中止等もごさいますのでご了承ください。
会場は原則として東京渋谷学習センター講義室またはAP渋谷道玄坂(渋東シネタワー 11階)です。



東京渋谷学習センター
ホームページ

日時	講師	テーマ・概要
11月11日 土 14:00～16:00 会場：センター講義室	客員教授 奥田 進一	中国の環境問題と法政策 飛来する黄砂やPM2.5、輸入される食品等の汚染など、中国の環境問題はわが国にとって対岸の火事ではありません。中国の環境法政策がいかに整備されているのかについて、特に砂漠化と法政策の関係と問題点を中心に紹介します。
11月26日 日 14:00～16:00 会場：AP渋谷道玄坂	客員教授 三野 耕治	食と農の安全・安心を考える TPP交渉や日EU・EPA交渉などグローバル化の中で、日々の暮らしにとって不可欠な食と農に何が求められているか？風土や歴史を振り返るとともに先端技術の可能性を展望しつつ、食と農の安全・安心について一緒に考えましょう。
12月10日 日 14:00～16:00 会場：AP渋谷道玄坂	客員教授 出口 禎子	日常生活に関わりあう看護の意味 「看護は普通の暮らしと地続きである」と語った先輩がいました。病や障害を持ちながら生きる人の生活を支援し、その生き方を支える行為(技)が看護です。看護師は癒しのパートナーと言えるでしょう。看護技術は介入手段ですが、一方で看護行為そのものに精神療法的意味があるといわれます。具体的な場面をもとに学習してみましよう。
1月14日 日 14:00～16:00 会場：センター講義室	客員教授 大野 隆造	都市空間を使いこなす 都市にはモノと情報があふれ、多くの人同士の活気のある交流を可能にしてくれる魅力があります。しかし一方で、日常生活環境としては安全性や快適性の面で多くの問題も抱えています。そこで、都市のあり方と人間の心理や行動との関わりについての理解を通して、よりうまく都市空間を使いこなす方法について考えたいと思います。
2月4日 日 14:00～16:00 会場：センター講義室	客員教授 三村 優美子	顧客志向の流通・小売業の可能性 ネット販売の成長の一方で改めて顧客接点を大切にしたい売場づくりが注目されている。日本の流通変化と新しい小売業態の可能性について紹介します。
2月24日 土 14:00～16:00 会場：センター講義室	所長 宮本 文人	英米の大学キャンパスにおける外部空間の魅力 日本の大学キャンパスを美しいと思いますか。英米の大学を知ると、大学キャンパスに対する見方が変わると思います。イギリスのオックスフォード大学やケンブリッジ大学から、アメリカの東海岸にあるハーバード大学、イェール大学、中西部にあるシカゴ大学、西海岸にあるスタンフォード大学などのキャンパスの写真を見ながら、発展の歴史を踏まえ、建物と外部空間との関係から、英米の一流大学キャンパスの魅力と一緒に考えたいと思います。
3月11日 日 14:00～16:00 会場：センター講義室	客員教授 安宅 勝弘	うつと躁うつ うつは現代において大きな社会問題になっています。社会の視点からは、経済的損失、自殺の問題などさまざまな問題の切り口があるでしょう。そもそも精神医学においてうつ病、躁うつ病はどのように概念化され、時代的な変遷を経て現在ではどのように捉えられているのか、治療や予防についての話を含め、お話ししたいと思います。



1学期に開催したセミナー

日時・講師	テーマ
7月1日(土) 客員教授 中村 義人	人生に差をつける会計を学ぶ
8月5日(土) 客員教授 米崎 直樹	ソフトウェアの未来
8月26日(土) 客員教授 渋谷 一彦	地球大気の世界と今後
9月17日(日) 客員准教授 山本 史華	ポスト3.11の倫理 低線量被曝と希望
5月6日(土) 客員教授 大杉 麻美	不動産取引と後見制度の活用
5月27日(土) 客員教授 船橋 恵子	少子高齢化時代における 育児支援政策:スウェーデンとアメリカを対比させて